

○委員長（石井一美君） 宇野委員。

○宇野 裕委員 銚子連絡道路について伺いたいと思います。よろしくお願いをいたします。圏央道や外環道を初めとした県内の高速道路ネットワークというのは、執行部の皆さん初め多くの皆さんの御努力によって着実に進展しているというふうに思っております。地域経済の活性化や防災力の向上を図る上で、高速道路のインターチェンジにアクセスする幹線道路の早期整備がこれからますます重要になってくるんじゃないかなというふうに思っております。

私の地元のことを少し触れさせていただきたいのですが、私の地元匝瑳市は温暖な気候と関東地方周辺の消費地に隣接する立地条件に恵まれておまして、お隣の旭市や銚子市と同様に農産物の生産が盛んであります。特にトマトやネギなどの野菜、米の生産が盛んであります。また、さらに、中でも植木については日本有数の栽培面積を誇る日本一の植木の町と、私も常々議会でお話をさせていただいてるところでありますけれども、近年では海外への輸出にも取り組んでいる生産業者もたくさんいるわけであります。こうした地域の貴重な産業を今後も発展させていくためには、また防災の観点からも、銚子連絡道路の一日も早い全線開通が必要であるというふうに思っております。

先日の銚子市選出の宮川県議からの一般質問の中でもありました。事業中区間の横芝光町から匝瑳市区間は令和5年度の開通を目指しているとの答弁をいただいたところであります。宮川議員の質問で概要はわかってるわけではございますけれども、ここで進捗状況について詳しくお伺いをしたいと思います。

1点目は、銚子連絡道路の横芝光町から匝瑳市間について、事業費ベースでの進捗状況はどうか。

2点目としては、面積ベースでの用地の取得状況はどのようになっているのかお答えをいただきたいと思っております。

○委員長（石井一美君） 長島道路整備課長。

○説明者（長島道路整備課長） 道路整備課でございます。

銚子連絡道路につきましては、横芝光町芝崎から匝瑳市横須賀までの約5キロメートル区間で事業を行っております。

まず、この区間の用地の進捗状況でございますが、平成31年3月末時点の面積ベ

ースでの取得率は83%となっております。

次に、事業の進捗についてでございますけれども、現在まとまった用地が確保できている横芝光町や匝瑳市の時曾根地区、八日市場地区において道路改良工事や橋梁工事を進めてるところでございます。平成31年3月末時点における事業費ベースの進捗率は43%となっております。引き続き地元の皆様の御理解と御協力をいただきながら、残る用地の取得に努め、令和5年度の供用を目指し事業の推進をまいります。

以上です。

○委員長（石井一美君） 宇野委員。

○宇野 裕委員 ありがとうございます。要望でありますけれども、先ほどの部長の御挨拶の中で、圏央道の大栄—横芝間の開通が令和6年度までにできると。目指してるというような心強い御報告をいただきました。そのことが実現をすれば、千葉県から都心を介さずに東名高速道路初め、よく言われる、3環状9放射と言われる高速道路ネットワークに我が千葉県は都心を介さずにアクセスすることが可能になるということが期待されるというふうに思っております。その整備効果を我が海匝地域に波及させるためにも、特に今後計画されるインターチェンジ周辺への企業誘致を促進するためにも、御答弁いただいたとおり、銚子連絡道路横芝光町から匝瑳市間の開通目標である令和5年、つまり圏央道の横芝—大栄が6年度でありますから、その1年前です。この令和5年度までに必ず開通できるように執行部の皆様方の御尽力をいただきたいというふうに切に要望をいたしまして、私の質問を終わります。

以上です。